

コーポレート・ガバナンス報告書

2023年3月20日
株式会社はなホールディングス
代表取締役社長 加藤 義人
問合せ先：取締役 新美 隆史 052-212-7525

当社のコーポレート・ガバナンスの状況は以下のとおりです。

I. コーポレート・ガバナンスに関する基本的な考え方及び資本構成、企業属性その他の基本情報

1. 基本的な考え方

当社グループは、保育事業という公共性の高い事業を営んでおります。そのため法令遵守の徹底、迅速かつ適切な経営判断・業務執行等を通じたコーポレート・ガバナンスの継続的な強化に努めております。
また、持続的な成長・発展を遂げていくためには、経営の効率性と健全性を高めることが重要であると認識しており、最適な経営管理体制の構築に努めております。

2. 資本構成

| | |
|-----------|-------|
| 外国人株式保有比率 | 10%未満 |
|-----------|-------|

【大株主の状況】

| 氏名又は名称 | 所有株式数(株) | 割合(%) |
|--------|----------|-------|
| 加藤 義人 | 200,000 | 100.0 |

| | |
|-------|-------|
| 支配株主名 | 加藤 義人 |
|-------|-------|

| | |
|------|----|
| 親会社名 | なし |
|------|----|

3. 企業属性

| | |
|---------------------|------------------|
| 上場予定市場区分 | TOKYO PRO Market |
| 決算期 | 3月 |
| 業種 | サービス業 |
| 直前事業年度末における(連結)従業員数 | 100人以上 500人未満 |
| 直前事業年度における(連結)売上高 | 100億円未満 |
| 直前事業年度末における連結子会社数 | 10社未満 |

4. 支配株主との取引を行う際における少数株主の保護の方策に関する指針

支配株主との取引が発生する場合には、当該取引条件を一般の取引条件と同等の条件に照らし合わせて決定し、かつ、公正で適切な取引関係の維持に努めることにより、少数株主の利益を害することのないように対応いたします。関連当事者取引については、取引の際に取締役会の承認を必要といたします。このような運用を行うことで、関連当事者取引を取締役会において適時把握し、少数株主の利益を損なう取引を排除する体制を構築しております。

5. その他コーポレート・ガバナンスに重要な影響を与えうる特別な事情

該当事項はありません。

II. 経営上の意思決定、執行及び監督に係る経営管理組織その他のコーポレート・ガバナンス体制の状況

1. 機関構成・組織運営等に係る事項

| | |
|------|---------|
| 組織形態 | 監査役設置会社 |
|------|---------|

【取締役関係】

| | |
|------------------------|---------|
| 定款上の取締役の員数 | 5名 |
| 定款上の取締役の任期 | 2年 |
| 取締役会の議長 | 社長 |
| 取締役の人数 | 3名 |
| 社外取締役の選任状況 | 選任していない |
| 社外取締役の人数 | 0名 |
| 社外取締役のうち独立役員に指定されている人数 | 0名 |

【監査役関係】

| | |
|------------|---------|
| 監査役会設置の有無 | 設置していない |
| 定款上の監査役の員数 | 3名 |
| 監査役の人数 | 1名 |

監査役、会計監査人、内部監査部門の連携状況

| |
|---|
| <p>監査役は、取締役会への出席、稟議書等重要な文書の閲覧、必要に応じ取締役及び使用人に対して事業に関する報告を求めること等を通じて、取締役の意思決定プロセスや業務執行状況の把握に努め、取締役の職務執行の適法性を監視しております。</p> <p>当社は大会社ではないため会計監査人は設置しておりませんが、かがやき監査法人との間で金融商品取引法に準じた監査契約を締結しております。</p> <p>当社の内部監査は、代表取締役社長の直下に内部監査担当者1名を配置しており、業務を監査しております。各部門の監査結果並びに改善点につきましては、内部監査担当者より、代表取締役社長に対して報告書並びに改善要望書を提出する体制をとっております。</p> <p>また、内部監査担当者、監査役及び監査法人は、それぞれの監査計画、監査の進捗状況や監査結果等に関して情報交換を行い、効果的かつ効率的な監査を実施するよう努めております。</p> |
|---|

| | |
|------------------------|--------|
| 社外監査役の選任状況 | 選任している |
| 社外監査役の人数 | 1名 |
| 社外監査役のうち独立役員に指定されている人数 | 0名 |

会社との関係(1)

| 氏名 | 属性 | 会社との関係(※1) | | | | | | | | | | | | |
|-------|-------|------------|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | a | b | c | d | e | f | g | h | i | j | k | l | m |
| 富永 淳志 | 公認会計士 | | | | | | | | | | | | | |

※1 会社との関係についての選択項目

- a. 上場会社又はその子会社の業務執行者
- b. 上場会社又はその子会社の非業務執行取締役又は会計参与
- c. 上場会社の親会社の業務執行者又は非業務執行取締役
- d. 上場会社の親会社の監査役
- e. 上場会社の兄弟会社の業務執行者
- f. 上場会社を主要な取引先とする者又はその業務執行者
- g. 上場会社の主要な取引先又はその業務執行者
- h. 上場会社から役員報酬以外に多額の金銭その他の財産を得ているコンサルタント、会計専門家、法律専門家
- i. 上場会社の主要株主（当該主要株主が法人である場合には、当該法人の業務執行者）
- j. 上場会社の取引先（f、g及びhのいずれにも該当しないもの）の業務執行者（本人のみ）
- k. 社外役員の相互就任の関係にある先の業務執行者（本人のみ）
- l. 上場会社が寄付を行っている先の業務執行者（本人のみ）
- m. その他

会社との関係(2)

| 氏名 | 独立役員 | 適合項目に関する補足説明 | 選任の理由 |
|-------|------|--------------|--|
| 富永 淳志 | | - | 公認会計士として会計及び財務全般について高度な専門知識と豊富な経験を有しており、幅広い知 |

| | | | |
|--|--|--|-----------------------------------|
| | | | 見に基づく助言・牽制を期待して、社外監査役として招聘しております。 |
|--|--|--|-----------------------------------|

【独立役員関係】

| | |
|--------|----|
| 独立役員の数 | 0名 |
|--------|----|

その他独立役員に関する事項

| |
|-------------|
| 該当事項はありません。 |
|-------------|

【インセンティブ関係】

| | |
|---------------------------|------------|
| 取締役へのインセンティブ付与に関する施策の実施状況 | 実施しておりません。 |
|---------------------------|------------|

【取締役報酬関係】

| | |
|------|-----------------|
| 開示状況 | 個別報酬の開示はしていません。 |
|------|-----------------|

該当項目に関する補足説明

| |
|-----------------------------------|
| 当社では、役員報酬及び監査役報酬の総額をそれぞれ開示しております。 |
|-----------------------------------|

| | |
|---------------------|----|
| 報酬額又はその算定方法の決定方針の有無 | あり |
|---------------------|----|

報酬額又はその算定方法の決定方針の開示内容

| |
|---|
| 取締役の報酬、賞与の額は、株主総会の決議に基づく限度額の総額（年額 50,000 千円）の範囲内で、その具体的な配分は取締役会で決定しております。 |
|---|

【社外取締役(社外監査役)のサポート体制】

| |
|--|
| 社外監査役に対し（社外監査役を補佐する担当者はおりませんが）、重要事項については、必要に応じて電子メール等を利用した事前説明を行い、意思決定をサポートしております。 |
|--|

2. 業務執行、監査・監督、指名、報酬決定等の機能に係る事項(現状のコーポレート・ガバナンス体制の概要)

| |
|--|
| <p>(a) 取締役会・役員体制 当社の取締役会は、3名の取締役で構成されており、毎月開催される定時取締役会に加え、必要に応じて臨時取締役会を開催しております。取締役会では、法令で定められた事項、経営に関する重要な事項の決定及び業務執行の監督を行っております。</p> <p>(b) 監査役 当社は監査役制度を採用しており、監査役を1名置いております。監査役は監査役規程に基づき、取締役の業務執行状況を監査しております。また、監査役は取締役会に出席し、取締役の職務の執行状況を監視するとともに、適宜必要な意見を述べております。</p> <p>(c) 会計監査 当社は、かがやき監査法人と監査契約を締結し、独立した立場から「特定上場有価証券に関する有価証券上場規程の特例」第128条第3項の規定に基づき監査を受けております。なお、2022年3月期において監査を執行した公認会計士は奥村隆志氏、林幹根氏の2名であり、いずれも継続監査年数は7年以内であります。また当該監査業務にかかる補助者は公認会計士4名であります。 なお当社と監査に従事する公認会計士及びその補助者との間には特別の利害関係はありません。</p> |
|--|

3. 現状のコーポレート・ガバナンス体制を選択している理由

| |
|---|
| 現状の体制を採用している理由といたしましては、事業内容及び会社規模等に鑑み、業務執行機能と監督・監査機能のバランスを効率的に発揮する観点から、上記のような体制が当社にとって最適であると考えているためであります。 |
|---|

III. 株主その他の利害関係者に関する施策の実施状況

1. 株主総会の活性化及び議決権行使の円滑化に向けての取組み

| |
|------------------------|
| 今後の株主の状況に鑑み、検討してまいります。 |
|------------------------|

2. IRに関する活動状況

| | |
|-------------------|---|
| IR 資料をホームページ掲載 | 当社 Web サイト上に IR 情報ページを設け、TDnet において開示された情報や決算情報、発行者情報、特定証券情報のほか、決算説明会資料等についても掲載していく予定であります。 |
| IR に関する部署(担当者)の設置 | 管理部にて対応しております。 |

3. ステークホルダーの立場の尊重に係る取組み状況
実施しておりません。

IV. 内部統制システム等に関する事項

1. 内部統制システムに関する基本的な考え方及びその整備状況

| |
|--|
| 当社は、職務権限規程の遵守により、業務を合理的に分担することで、特定の組織並びに特定の担当者に業務や権限が集中することを回避し、内部牽制機能が適切に働くよう努めております。 |
|--|

2. 反社会的勢力排除に向けた基本的な考え方及びその整備状況

| |
|---|
| <p>(1) 反社会的勢力排除に向けた基本的な考え方 当社は、設立から現在に至るまで反社会的勢力との関係は一切なく、今後も反社会的勢力との関係は一切持たないことを基本方針としております。また、反社会的勢力によるいかなる不当要求や働きかけに対しても、組織として毅然とした対応を取ることを周知徹底しております。</p> <p>(2) 反社会的勢力排除に向けた整備状況 反社会的勢力による不当要求に備え、「反社会的勢力等排除規程」及び「反社会的勢力等の調査実施要領」が定められており、反社会的勢力への対応ルールを整備しております。また、(公財)暴力追放愛知県民会議の賛助会員になることで、情報交換を密にし、反社会的勢力に関する情報の収集や管理を行っております。</p> |
|---|

V. その他

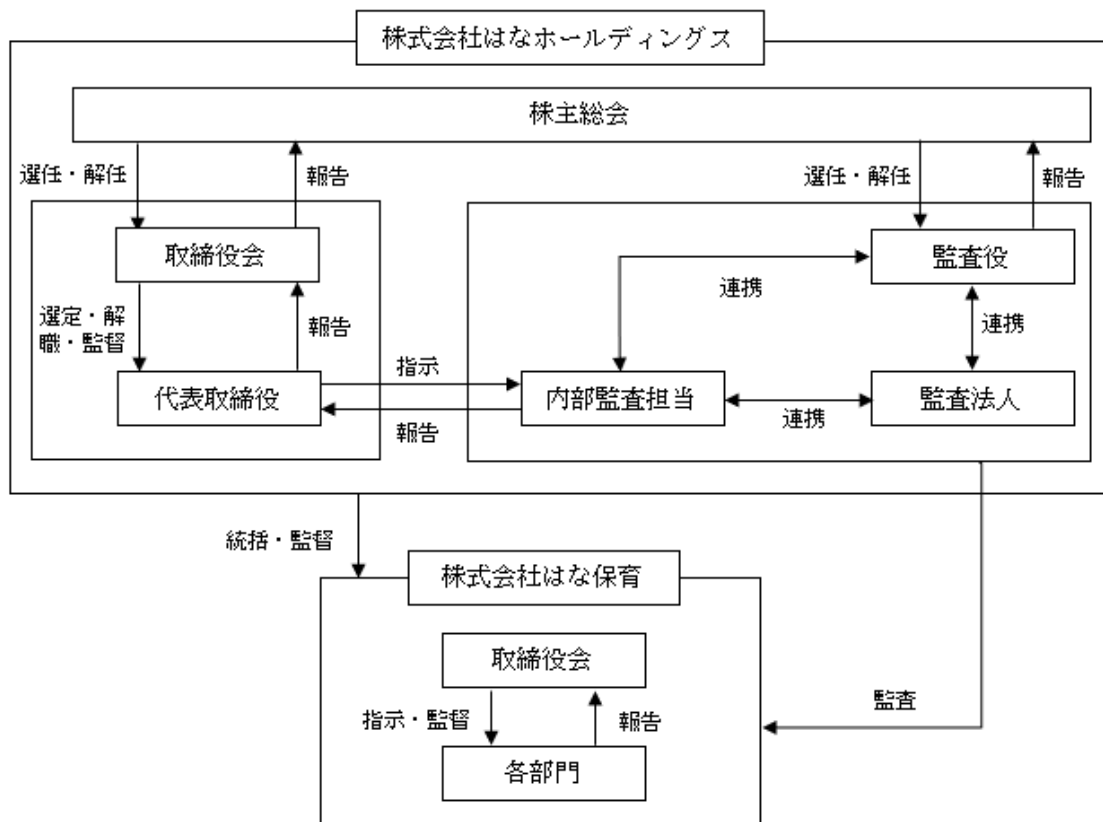
1. 買収防衛策導入の有無

| | |
|---------|----|
| 買収防衛策導入 | なし |
|---------|----|

2. その他コーポレート・ガバナンス体制等に関する事項

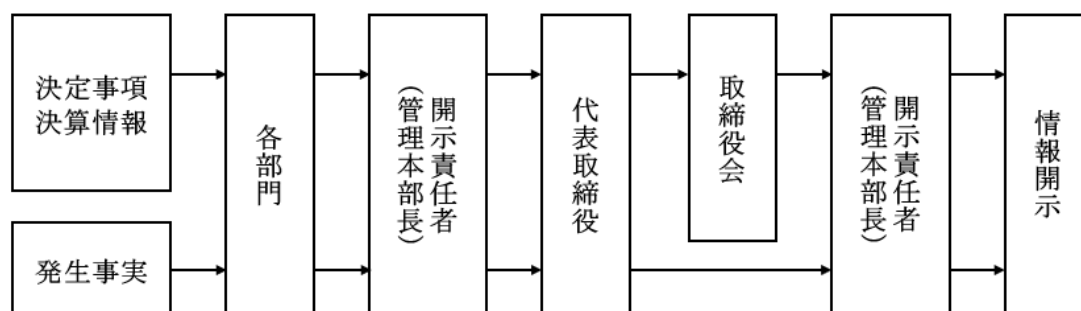
【模式図】

当社のコーポレート・ガバナンス体制の模式図は、次のとおりであります。



【適時開示体制の概要】

当社の適時開示体制のフローは、次のとおりであります。



以上